

(様式4)

川崎市生成AIチャットボットシステム試行運用業務委託 企画提案選定評価基準

評価項目			仕様該当箇所	評価の視点	配点	評価基準				
						大変良い	良い	標準	やや不十分	不十分
1	実施体制・セキュリティ対策関係	提案内容の趣旨及び考え方	・仕様書 4 目的	・事業目的、経緯に沿ったものであるか。 ・実現性のある内容であるか。	5	5	4	3	2	1
2		実施体制・スケジュール及び事業実績	・仕様書 7(1)イ 実施計画の策定 ・仕様書 7(1)エ(カ) システム提供事業者の要件	・実施体制が業務規模に対して適当であるか。 ・円滑な業務遂行が可能なスケジュールであるか。 ・地方公共団体における生成AIチャットボットの有償での導入についてどのような実績があるか。 ・本市職員へのサポート体制が十分であるか。	5	5	4	3	2	1
3		セキュリティ対策	・仕様書 7(1)エ(ア) 基本機能要件 ・仕様書 7(1)エ(イ) 情報セキュリティ対策 ・仕様書 7(1)エ(カ) システム提供事業者の要件 ・仕様書 7(1)エ(キ) その他要件	・通信の暗号化、認証、アクセス制御等が適切であるか。 ・ISMS等の認証取得状況 ・個人情報等の不適切な入力を防止又は低減する機能を有するか。 ・生成AI固有のリスク(誤情報生成、不適切出力等)への対策が具体的か。	15	15	12	9	6	3
4	システム構築関係	基本機能	・仕様書 7(1)エ(ア) 基本機能要件	・市ホームページ等の掲載情報を適切に参照し、正確な回答を生成する仕組みが分かりやすく、実現性が高い内容となっているか。 ・回答範囲として、市ホームページ及びその他の市が指定するWebページを容易に登録できる仕組みが確保されているか。 ・問合せ内容に対して、詳細な情報を案内するために、情報元となるページタイトル(URLリンク付)の表示ができる仕組みが確保されているか。 ・「回答できない場合」の代替案内機能が有効か。 ・robots.txt等の収集制御への対応方法が適切か。 ・市が指定したページを回答対象から除外する機能が実用的か。	25	25	20	15	10	5
5		利用者向け機能要件	・仕様書 7(1)エ(イ) 利用者向け機能要件	・利用者が直感的に利用できる画面構成であるか。 ・パソコン・スマートフォン等で適切に利用できるか。 ・利用者にとって分かりやすい案内表示となっているか。 ・キーボード操作への対応が十分であるか。 ・外部サイト遷移時の案内方法が適切であるか。 ・本格運用開始までのアクセシビリティ対応計画が具体的であるか。	10	10	8	6	4	2
6		管理者向け機能	・仕様書 7(1)エ(ウ) システム管理者向け機能要件	・管理サイトが直感的に操作できるか。 ・チャット履歴をもとにした傾向分析結果を管理者が確認できるか。 ・アカウントの管理や権限設定を実施できる機能があるか。	10	10	8	6	4	2
7		システムの性能・信頼性	・仕様書 7(1)エ(エ) 性能・信頼性要件	・サーバ負荷が過大となった際にも対応できるシステム構成となっているか。 ・障害発生時に速やかにシステムの復旧を行えるよう、バックアップ及びバックアップからの復旧の仕組みが構築されているか。	5	5	4	3	2	1
8		試行運用・結果検証、本格運用に向けた経費の見積	・仕様書 6業務の概要及び費用の考え方 ・仕様書 7(2)本市職員を対象とした試行運用 ・仕様書 7(3)試行運用結果の検証	・試行運用参加職員が問題なくシステムを利用できるようになっているか。 ・試行運用の結果を踏まえた運用課題や改善策の提案等が十分になされる内容となっているか。 ・本格運用を行う場合のシステム保守・運用に係る月額費用の見積算定が具体的であるとともに金額に妥当性があるか。	15	15	12	9	6	3
9		自由提案		・仕様書に必須要件として記載されている項目以外で、有用な機能等についての提案があるか。 ※自由提案がない場合は、標準の評価(6点)とする。	10	10	8	6	4	2
10	経費関係	本委託業務に要する経費の提案額		配点50点×(1-提案額/事業概算額) ※小数点以下は切り捨てとする。	50					

※委員1人の持ちは100点(評価項目1～9)とし、評価委員7名の持ち点を合わせた上限700点に、事務局が採点する経費関係の得点(評価項目10、配点50点)を加えて合計点を算出するものとする。

※仕様に記載されている要件を満たしていない項目については0点(自由提案を除く)となり、選定対象外となる。

※複数の委員から評価項目(事務局採点の「10経費関係」を除く)において標準を下回る評価を受けた場合においても、選定対象外となる。

※合計点が同じ場合は、「システム構築関係」の得点が高い者を選定し、「システム構築関係」も同点の場合は、「実施体制・セキュリティ対策関係」の得点が高い者を選定する。いずれも同点の場合は、評価委員会の審議により選定する。